

ほろプラ新聞 vol.24

R6年12月

発行 暁加内町観光協会
〒074-0411 北海道雨竜郡幌加内町
字幌加内 交流プラザ内
TEL 0165-35-2380

①誰でもあいさつ「こんにちは！」

- 皆顔見知りの幌加内。
- 子どもも大人も元気にあいさつしてくれます。
- 顔見知りばかりゆえ、救急車の音には

②心配な時は、気軽に相談

- 敏感。小さな町だからこそ
- コミュニケーションはとても大事。
- 困った時助けてくれるのは近所さん。日頃から

田内には診療所があり、体調の相談ができます。仲よくしましょう。

日々の体調管理を気をつけている方が多い印象。

専門病院は無いので、旭川まで通う方も多いです。

③どこでも車でGO！

休日は旭川でまとめて買い物という方が

タリ。運転が苦にならず、長距離

タリ。どこでも行っちゃうという方が

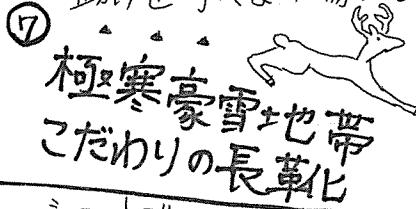
タリ。町内のガソリンスタンドに分かれる雪。

タリ。日曜日定休日が多いので

注意が必要。また野生動物と冬道も注意。山道は

携帯電話の電波がない戸もあり、事故の際

助けを呼べない場合も。



ショートブーツやスノーシューズをはいているところを見た人。長靴は冬の必須アイテムです。長靴もおでかけ用、普段用、ワカサギ釣り用、畠仕事用と使い分けます。ぜひ冬は町民の足元に注目してみてください。

ネイティブ幌加内人ってこんな人??
幌加内町に移住してわかった9のこと



④雪

幌加内町に移住して3年目。住んでみてわかった幌加内人の実態をまとめました。

⑤昼食は自宅？

職場と家が近い方が多い。朝食は自宅で、帰宅も早い。プライベート時間を確保しやすく、ストレスフリーな生活を送れます。

⑥何でもできちゃう幌加内人

好き派と嫌い派。生活能力が高く、そば打ちはもちろんのこと、DIY、料理等

町内は除雪のプロ。レベルが高い方ばかり。町になければ自分で作ればいいじゃないという精神で

ススキイすべります。お菓子やパン名人多数。

パウダースノーの冬山を愛する。そしてステンドグラスを作れる方も多数。



⑦現金主義

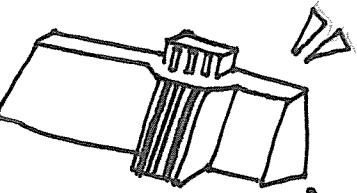
町内はクレジットカードが使える店が少なく、現金が主流。町内で慣れないキャッシュレス決済をするとドキドキする。年2回商工会で販売する「ほのぼの商品券」で買い物する方もタリ。



⑧ホジティブに時間を楽しめる人こそ幌加内人

娯楽がない町なのに、皆とっても楽しそう！ 園芸、手芸、山登り、山菜、バイク、スキー、ドライブ、キャンプ、釣り、そば打ち、自分だけのカメラなど、見つけたもん勝ち！

雨竜川ダム再生事業が 始まっています



重力式コンクリートダム
ダム自体の重さで水圧を
支えています。

雨竜ダム再生事業とは？

→既存の発電専用である雨竜第1ダムと
雨竜第2ダムの発電容量のうち、一部を洪水調節容量
に振り替えるとともに、雨竜第2ダムの嵩上げと合わせて
新たに約2500万m³の洪水調節容量を確保し、
治水機能の増強を図るもののです。

